

じゃっと新聞

No.70 号

定期総会報告スタディツアー案内

発行日：2017. 7. 10

発行人：帖佐 徹

発行所：じゃっと事務局

〒895-0051

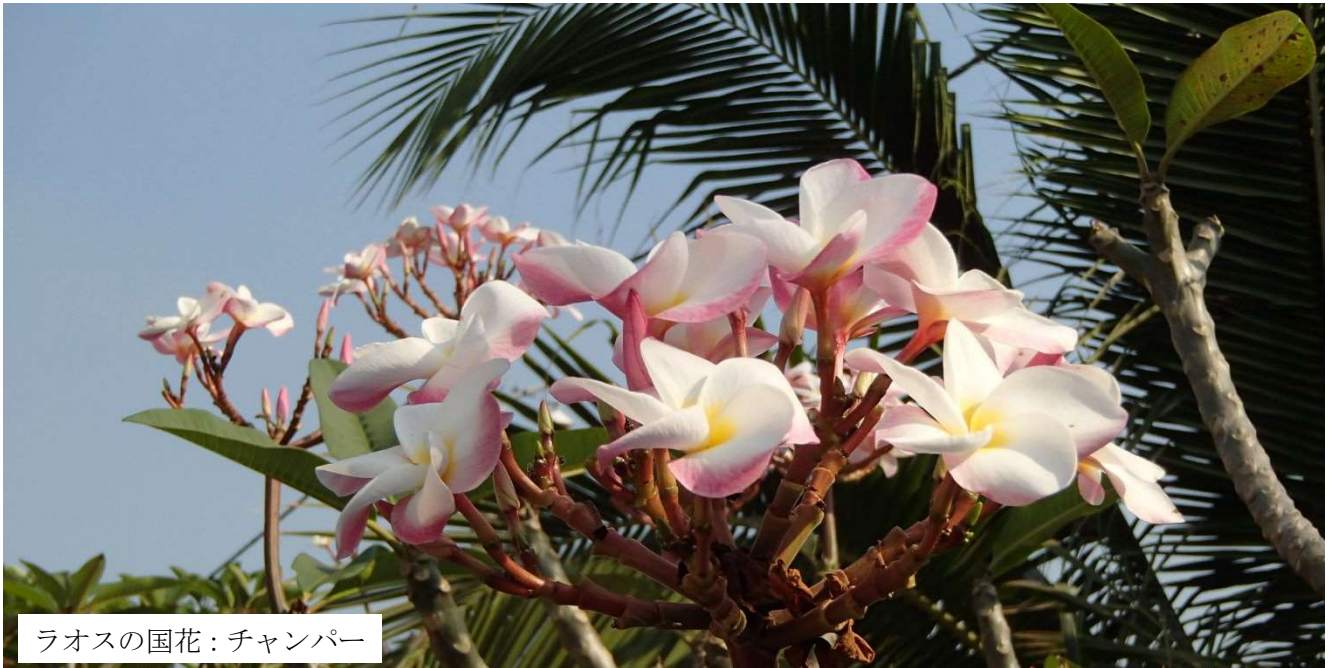
鹿児島県薩摩川内市東開聞町3番1号

TEL/FAX 0996-27-0193

e-mail info@jaddo.or.jp

http://www.jaddo.or.jp/

住所変わりました



ラオスの国花：チャンパー

理事長 帖佐 徹

猛暑と梅雨が一緒に到来しておりますが、皆様、お元気でしょうか。本年度総会は5月13日に開催されました。平成28年度は、ラオス国ビエンチャン市とカムワン県セバンファイ郡での学校保健活動を継続しました。長年ラオスの子供たちに寄贈してきた絵本「手を洗おう」が絶版になり、新しく絵本「はらぺこあおむし」「おなら」「はみがきのうた」をセレクトして、ラオス語訳シールを貼り付けました。スタディツアー時に配布しましたが、現地の子供たちの評判は良好です。机椅子募金として、7つの小学校に30セットを送りました。併せて、スポーツ用品や文具も供与しました。セバンファイ郡教育長から「じゃっと」学校保健活動が、カムワン県の公式のNPO活動として認められたと報告があり、表彰状をいただきました。「公式化」はここ何年来の懸案でしたが、活動を通じて解決できたようです。またスタディツアー中、ビエンチャン市老人会を訪問し、将来の高齢者と子供たちをつなぐ活動のため、今後も交流することとなりました。これは平成29年度事業計画の大きな一部であり、具体的な実現を目指していきます。

国内活動では、平成28年12月3-4日久留米で開催の、第31回日本国際保健医療学会で、Dr.Kongsapが「じゃっと」として、シンポジウム“UHC Achivement and Challenge”で発表を行いました。本年10月末の鹿児島大学開催の第76回日本公衆衛生学会では、筆者が発表予定です。また、前年度で失効したNPO法人認定資格を改めて申請することが可能となりましたので報告致します。

年初来 Dr.Somchit の体調が不十分で、Dr.Kongsap 共々、今回の総会には来日出来ませんでした。設立24年にもなるのですから年齢も重ねた訳です。会員一同、彼女の早い回復を祈念する次第です。

平成 28 年度（2016 年）事業報告

自 平成 28 年 4 月 1 日～ 至 平成 29 年 3 月 31 日

昨年度は国内活動としては、じゃっど新聞を発行して、広報に努めた。じゃっどでセレクトした絵本「はらぺこあおむし」「おなら」「はみがきのうた」の 3 冊を虫明氏が翻訳 DrSomchit(ソムチット)が監修した。今回は冊数が少なかったのでツアー参加者を中心にシール貼りをを行った。小学校に供与するタオルを募集し、350 を超える枚数が集まった。

H28 年 12 月 3、4 日久留米市で開催された、第 31 回日本国際保健医療学会にて、シンポジウム”UHC Achievement and Challenge”において、Dr Kongsap が講話を行った。

鹿児島県の認定特定 NPO 法人の認定を更新できなかったので、今年再度申請する予定である。

ラオスでの活動は、ビエンチャン市及び 25 年度より開始のカムワン県セバンファイ郡での学校保健活動を本年度も継続した。カムワン県セバンファイ郡では、机イス募金を通じて 7 つの小学校に 30 セットを、スポーツ用品や文具、絵本を供与した。また前年供与のトイレや水道配管のチェックなども実施した。郡の教育長から、「じゃっど」学校保健活動が、カムワン県の正式の NPO 活動として認められたと報告があった。

ビエンチャン市サムケ小にでは、トイレの改修を行い、床がきれいなタイル張りになった。子供たちはきれいに掃除して大事に使用している。

スタディツアーは平成 28 年 12 月 24 日～31 日、学生 4 名(大学生 1、高校生 2、中学生 1)を含む参加者 13 名で実施した。内 6 名は 12 月 22 日ルアンプラバンに赴き、25 日ビエンチャン市で合流した。26 日、カムワン県へ移動し、トゥン村小にて贈与式、視察、交流会を実施した。トゥン村小の改修したトイレに、九電のボードが設置されているのを確認した。セバンファイ郡病院を見学。29 日、国立リハビリテーションセンター一角にある義手、義足支援 NGO、COPE を視察。別班は、ビエンチャン老人会を訪問。午後は、ビエンチャン市サムケ小学校を訪問した。今回問題と感じられたのは、移動にかかる時間が長く、(3 日間訪問でまる 2 日間が移動日) 実際の活動時間が少ないことである。今後、効率的な活動のため、スケジュール調整の必要がある。

1.国内の活動

○開発部：

◆参加したイベント(パネル展示)

鹿児島純心女子大学祭 10/29・10/30

薩摩川内ポートフェア 11/26

◆講演、会合への出席

祁答院高齢者大学 講話

○広報部：

◆じゃっど新聞発行 68 号・69 号

2. ラオスでの活動

○本年度活動支援校

トゥン村小学校（カムアン県）

机イス、スポーツ用品供与、文具、絵本供与、手洗い教材 トイレ建設済

サムケ小学校（ビエンチャン市）

教師用机 6 供与、スポーツ用品、文具供与

※机イスとスポーツ用品、絵本はカムアン県その他 6 小学校 Nabung(ナバン), Nangphang(ナンパン), Kengkhehene, (ケンヘン) Veunxe(ヴンセ) Don mark ba(ドンマクバ) fauna(ファナ)へも配分。

3. 視察ツアー

○日 程 2016 年 12 月 24 日～12 月 31 日

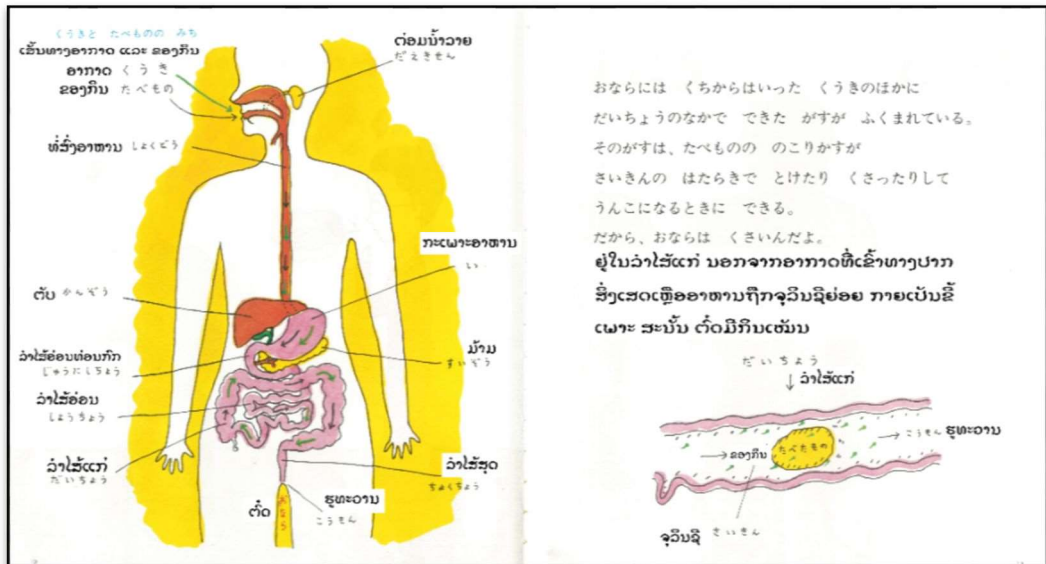
参加者：13 名(派遣学生 3 名含む) 通訳: 虫明悦生氏

参加者内 6 名は 12/22 日出発 ルアンパバン経由でビエンチャン合流

活動地：ビエンチャン市、カムアン県セパンファイ郡

活動内容：支援校視察、今年度に改修工事を終わっているトイレの視察

机イス 30 セットと教卓 6 台を記名作業。机イスセットは他の支援校へも分配、スポーツ用品、文具、タオル、絵本の贈与式。文化交流
郡病院視察、NGO COPE 視察、ビエンチャン市老人会訪問



平成28年度活動計算書及び平成29年度活動予算書

収入

	科 目	平成28年度決算	平成29年度予算
前期繰越	国内 ラオス	4,448,924 1,053,770	4,516,473 149,942
小計①		5,502,694	4,666,415
会費・寄付金	正会員受取会費 受取寄付金 机いす募金 受取助成金	290,000 911,389 191,000 40,000	350,000 1,500,000 300,000 40,000
小計②		1,432,389	2,190,000
事業費	自主事業収益	1,636,930	1,700,000
小計③		1,636,930	1,700,000
その他	受取利息 雑収益	17,852 170,518	20,000 100,000
小計④		188,370	120,000
A 当期収入合計 ②+③+④		3,257,689	4,010,000
B 収入合計 ①+②+③+④		8,760,383	8,676,415

支出

	科 目	平成28年度決算	平成29年度予算
事業費	学校保健費 学校設備充実費 地域住民健康活動費 普及・啓発費 給料手当 印刷製本費 スタディツアー費 旅費交通費 通信運搬費 事務消耗品費 為替差損	168,890 248,611 386,500 3,000 133,333 71,392 2,066,705 656,253 4,666 4,333 73,177	200,000 300,000 500,000 20,000 150,000 20,000 2,000,000 300,000 5,000 5,000 50,000
小計⑤		3,816,860	3,550,000
管理費	印刷製本費 会議費 旅費交通費 通信運搬費 事務消耗品費 接待交際費 諸会費 雑費	49,348 3,509 9,090 105,040 30,163 10,400 30,000 39,558	50,000 5,000 10,000 100,000 20,000 10,000 30,000 35,000
小計⑥		277,108	260,000
	予備費(活動準備金)	0	4,866,415
小計⑦		0	4,866,415
C 支出合計⑤+⑥+⑦		4,093,968	8,676,415
A-C=D 当期正味財産増減額		-836,279	
E 前期繰越正味財産額		5,502,694	
D+E 次期繰越正味財産額		4,666,415	

貸借対照表

特定非営利活動法人じゃっど

[税込] (単位:円)
平成29年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		流動負債合計	0
現 金	201,968	負債合計	0
普通 預金	3,813,749	正 味 財 産 の 部	
普通預金②	500,756	前期繰越正味財産	5,502,694
現金・預金 計	4,516,473	当期正味財産増減額	△836,279
(その他流動資産)		正味財産合計	4,666,415
仮 払 金	149,942		
その他流動資産 計	149,942		
流動資産合計	4,666,415		
資産合計	4,666,415	負債及び正味財産合計	4,666,415

平成 28 年度 決算監査報告

平成 29 年 5 月 12 日

特定非営利活動法人 じゃっど
理事長 帖佐 徹 様

特定非営利活動法人 じゃっど

監事 若田 吉朗 (印)

当監事は、特定非営利活動法人 じゃっどの平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの平成 28 年度事業年度における業務及び会計、財産の状況について決算監査を実施したので以下のとおり報告します。

記

1. 監査期日 平成 29 年 5 月 12 日 (金)
2. 監査場所 特定非営利活動法人 じゃっど事務局
3. 立会人 特定非営利活動法人じゃっど理事長 帖佐 徹

4. 監査報告

平成 28 年度事業及び会計、財産の状況について諸帳簿ならびに関係書類等を監査した結果、会計原則に基づいて作成され正当に執行されていたことを認める。また業務の執行についても適正に行われていたことを認める。

以上

平成 29 年度(2017 年) 事業計画

自平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

国内活動

①絵本部：

前年度翻訳した「はらぺこあおむし」「おなら」「はみがきのうた」を今年も翻訳シールをはり、ラオスの小学校に届ける。

②開発部：

県内の小中学校での講話

県内の国際交流活動やイベントに積極的に参加

ボランティア体験学生の受け入れ

パネル展示の実施

各種助成金制度への応募

認定 NPO 法人の認定再取得

③広報部：

じゃっど新聞の発行、ホームページの充実更新、新規会員募集

ラオスでの活動

ビエンチャン市では、ビエンチャン老人会との提携を継続する。また、サムケ小学校での活動も継続する。これに村の高齢者グループとの健康長寿活動も併せて考えていく。

カムワン県ではセバンファイ郡での学校保健活動を継続していく。しかし遠隔地であること等、効率的な活動をどうするか考えていく必要がある。

スタディツアーについては、12 月下旬実地予定で高校生 2 名、大学生 2 名を推薦という形で旅費の一部を助成して募集する。

「じゃっど」活動は、対象校のリサーチ、継続訪問、教育局との連携やスタディツアーの現地調整など、ラオス側スタッフが実施する事がほとんどである。今後も事務局と連携しながら、状況をみて進めてく。

【事務局たより】

新規会員・ご寄付（2017年1月～7月10日）

感謝の気持ちと共に、ご協力くださった皆様のお名前を記載させていただきました。（以下敬称略）

■ 新規会員

浅川浩己（東京都）、ワールドサンフーズ（鹿児島市）、福元重子（始良市）

■ 平成28年度会費

松山容子（東京都）、山内京子（広島県）、尻無浜むつみ（いちき串木野市）、神田安代、下尾崎健一、太利公宏、帖佐徹（薩摩川内市）

■ 平成29年度会費

丹沢佳子、阿部雅昭（東京都）、藤井洋（千葉県）、サイヤキエンペット、藤島美由紀（愛知県）、橋本晴美（福岡県）、納光弘、森岡芳子、弓場秋信、米山史朗、嶽崎俊郎（鹿児島市）、鮎川典子（南さつま市）、森重学（霧島市）三角悠花（出水市）、高橋真弓（いちき串木野市）山本澄子、菱刈昭郎、菱刈明子、神崎侯至、神崎裕士、東條勝代、江口是彦、瀬戸山弘子、假屋泰子、坂元俊二郎、小林キヨ子、川原恵子、中間明恵、山下矣礎子、愛甲勝、今村久美子、児玉充敏、児玉タツ子、牛ノ浜妙子、新原千恵子、和田ミヨ、太利公宏、牧田弘子、島田真理、若松大介、若松しづ子、帖佐徹、泊亜希子、古田宣稔、田中康代、伊東ひとみ、増岡淳子、宮脇美智子、向井佑次郎（薩摩川内市）

■ 平成30年度会費

岩田誠（東京都）、藤井洋（千葉県）、南武嗣（鹿児島市）、東條勝代、瀬戸山弘子、川畑善照（薩摩川内市）

■ 平成31年度会費

澤田達男（東京都）、藤井洋（千葉県）、丸田小百合（いちき串木野市）、谷口征夫、川畑善照（薩摩川内市）

■ 平成32年度

藤井洋（千葉県）、㈱ハートフル、川畑善照（薩摩川内市）

■ 平成33年度

藤井洋（千葉県）、時村ヨシ、時村睦子（鹿児島市）

■ 寄付金

岩田誠、松山容子、（東京都）、高野真綾（埼玉県）

馬場寛利、時村ヨシ、弓場秋信（鹿児島市）、鮎川典子（南さつま市）、福元重子（始良市）、山本澄子、瀬戸山望、假屋泰子、坂元俊二郎、小林キヨ子、野入伸子、米澤真智子、太利公宏、田中康代、向井佑次郎（薩摩川内市）

■ 大口寄付金

九州電力生活協同組合（鹿児島市）

■ 机いす募金

1口： 岩田誠（東京都）、弓場秋信、ワールドサンフーズ（鹿児島市）、福元重子（始良市）、丸田小百合（いちき串木野市）、三角悠花（出水市）、江口是彦、谷口征夫、坂元俊二郎、米澤真智子、田中康代、有嶋京子、（薩摩川内市）

2口： 丹沢佳子、小林義郎、（東京都）、高野真綾（埼玉県）、山内京子（広島県）

4口： 立島尚子（薩摩川内市）

■ 印刷協力 神崎侯至（株式会社アクティブ）

■ 新聞発送協力 立島尚子

【国内活動】

2月 2日 NPO法改正セミナー（高橋、今屋）

2月21日 九州電力生活協同組合様来局（帖佐、高橋）

4月23日 H29年度第1回理事会（理事長以下全員）

5月13日 第23回社員総会&ツアー報告会&懇親会（理事長以下全員、ツアー参加者）

★スタディツアー報告会を5月13日に開催しました。感じたこと、驚いたこと等、写真をたっぷり使用して発表してもらいました。若松晴香さん、土川志織さん、白男川知香さん、野崎脩平くん、島田真理さん、ありがとうございました！



じゃっど INFORMATION

◆ スタディツアーのお知らせ！ ◆



今年こそはラオスへ行ってみたい！とお考えのあなた、今年もまた行きたい！とお考えのあなた。
じゃっどの活動を直に見て、触れて、体験してください。

12/23 (土)	V N357 V N2897	福岡 10:30-ハノイ 13:50 ハノイ 16:40-ビエンチャン 17:50	福岡空港集合 ディインホテル泊
12/24 (日)	専用車	ビエンチャン～タケク	メコンホテル泊
12/25 (月)	専用車	タケク支援校視察 2校	メコンホテル泊
12/26 (火)	専用車	タケク村視察体験	メコンホテル泊
12/27 (水)	専用車	タケク～ビエンチャン	ディインホテル泊
12/28 (木)	専用車	ビエンチャン市内支援校視察、市内視察	ディインホテル泊
12/29 (金)	V N2896	ビエンチャン 14:40-ハノイ 15:50	機中泊
12/30 (土)	V N356	ハノイ 01:15-福岡 07:20 着	

※スケジュール、ホテルは予定です（高校生2名、大学生2名がじゃっどの助成金制度で参加予定）

締め切りは、9月30日（金）です。参加費（昨年度：約13万）

◆お知らせ

◆5月13日開催された定期総会で定款の変更が承認されました。ご確認ください。

事務局の住所表記変更しました

新住所：薩摩川内市東開聞町3-1

※若松記念病院の真向いです。

会員様の会費納入状況（会費有効期限）は、宛名シール内に記載してありますので、ご確認ください。（今年度平成29年度会費の有効期間は、平成29年4月1日～平成30年3月31日です）29年度納入された方には、宛名シールに「会費有効期限平成30/3/31」とあります。

※ゆうちょ銀行の自動引落としにて会費お支払の方は、支払日＝8月30日です。※振込用紙はすでに次年度会費を納入済みの方にも同封してあります。寄付金等のご協力にお使いいただければ幸いです。

■ じゃっどの活動は皆様の会費に支えられています。

■ 机いす募金・寄付金、随時受け付けております。

■ どうぞよろしく願いいたします。

■ ゆうちょ銀行： 02050-2-4746 口座名 JADDO

◆ラオス竜の奇跡

日本ラオス国交60年の記念映画が6月から全国順次ロードショウ！実話をもとにしたファンタジードラマで日本ラオス合作映画です。お近くで上映の際はぜひご覧ください。鹿児島は今のところ未定です。



◆日本糖尿病協会出版の月刊誌 EMSAMBLE（アンサンプル）に帖佐理子氏の執筆した地域医療の現場から「ラオス国をモデルに考える」―途上国での糖尿病診察と地域連携の構築―が掲載されています。ホームページをご覧ください。

★★ 編集後記 ★★

★ラオスでは認知症の患者がいらないそうです。ム、そうかラオラオだ！！同じ蒸留酒の焼酎も認知症の特効薬かも？（KAMI）

★最近の10代のめざましい活躍はすばらしい！卓球、将棋、陸上、水泳などなど。東京オリンピックの頃でもまだ10代。楽しみです。（はいぶりっじ）

★最近、和太鼓を習い始めました。なかなか思うように覚えられず悪戦苦闘しています。初舞台を踏めるのはいつの日のことやら・・・（K.I）